

事務連絡
令和3年11月2日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課
附属学校を置く各国公立大学法人の 御中
附属学校事務担当課
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた
各地方公共団体の学校事務担当課

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
文部科学省初等中等教育局児童生徒課

「ハンセン病問題に関する親と子のシンポジウム」の開催について（周知）

日頃より、人権教育の推進にご尽力賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、法務省人権擁護局人権啓発課より、別添のとおり、「ハンセン病問題に関する親と子のシンポジウム」の開催に係る各都道府県教育委員会等への周知の依頼がございました。

本シンポジウムについては、文部科学省も法務省、厚生労働省等とともに主催するものであり、学校や社会教育施設等における人権教育や教職員向けの研修等としても活用可能なものです。

ついては、本シンポジウムについて、内容を御確認いただき、必要に応じて管内の学校等関係機関へ御周知いただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、御不明な点等ございましたら、学校教育担当者におかれては初等中等教育局児童生徒課へ、社会教育担当者におかれては総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課へお問い合わせください。シンポジウムの内容に係る問合せや紙媒体のチラシを希望される場合（50部以上）は、チラシ中の「お問合せ先」に直接御連絡をいただきますよう、お願いします。

【本件担当】

＜学校教育に関すること＞

文部科学省初等中等教育局児童生徒課指導係
電話 03-5253-4111（内線3291）

＜社会教育に関すること＞

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会
学習・安全課 共生社会学習企画係
電話：03-5253-4111（内線3276）

法務省権啓第51号
令和3年10月19日

文部科学省

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長 殿
初等中等教育局児童生徒課長 殿

法務省人権擁護局人権啓発課長
(公 印 省 略)

「ハンセン病問題に関する親と子のシンポジウム」の開催の周知について(依頼)

当省の人権擁護行政の推進につきましては、平素から格段の御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今般、ハンセン病問題を正しく理解し、ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別を解消することを目的として、別添のとおり、「ハンセン病問題に関する親と子のシンポジウム」をオンライン配信形式で開催する予定です。

つきましては、都道府県教育委員会等に対し、本シンポジウムの開催について御案内いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、都道府県教育委員会等において、別添のチラシを紙媒体で希望される場合(50部以上)は、チラシ中の「お問合せ先」まで個別に御連絡をいただきますよう、併せて周知願います。

令和3年度法務省委託事業

ハンセン病問題 に関する

令和3年 日時

11月13日【土】

午後1時30分～午後4時
予定



親と

子の

シン

ポジ

ウム



オンライン開催 参加無料!! 事前申込み不要

参加は下記から

<https://www.jinken-library.jp/news/detail/96785/> ※裏面も御覧ください



吉幸かおるさん

群馬・ハンセン病問題の真の解決を
めざし、ともに生きる会 副会長
<http://www12.wind.ne.jp/ikirukai/index.htm>

黒尾和久さん

重監房資料館 部長
<http://sjpm.hansen-dis.jp/>

基調講演

ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見差別は、今なお社会に根深く残っています。この偏見差別を解消するためには、ハンセン病問題に関する正しい知識と、ハンセン病患者・元患者やその家族の方々がおかれている現実を理解し、それを次世代へも継承していくことが必要です。ハンセン病問題に関わってこられた方の声を聴き、親子で考えていくためのシンポジウムを開催します。



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

パネリスト

群馬県の中学生・大学生

中之条町立六合中学校、群馬大学

コメンテーター

吉幸かおるさん

黒尾和久さん

コーディネーター

藪本雅子さん

フリーアナウンサー/元日本テレビ
アナウンサー・記者

**パネル
ディス
カッション**

**トーク
ショー**

ゲスト

石井正則さん

俳優
写真集「13 (サーティーン)」
ハンセン病療養所からの言葉」
著者



聞き手

藪本雅子さん



手話通訳、
パソコン要約
筆記あり



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん



※諸事情により、内容が変更となる場合もございますので
あらかじめご了承ください。

シンポジウム視聴方法

- 本シンポジウムは、**YouTube LIVE** による**オンライン配信**となります。
令和3年11月13日(土)の午後1時15分頃からアクセス可、
午後1時30分配信開始予定。
- 下記のウェブページ(人権ライブラリー・ウェブサイト内)に、配信サイトのURL等を掲出します。



<https://www.jinken-library.jp/news/detail/96785/>

※トップページ(<https://www.jinken-library.jp/>)からもアクセスできます



このページから、以下のことができます。



本シンポジウムを“視聴する”

当日(11月13日(土))時間になりましたら、「視聴する」アイコンをクリックしてお入りください。

※YouTube LIVEの画面が開きます。※11月13日(土)午後1時30分頃から配信開始予定です。



“プログラム”をダウンロードする

前日(11月12日(金))午後4時以降、プログラムをダウンロードできます。



“アンケート”に回答する

同ページから、参加者(視聴者)アンケート入力フォームにアクセスできますので、シンポジウム終了後に御協力をお願いいたします。

主催 法務省、厚生労働省、文部科学省、全国人権擁護委員連合会、前橋地方法務局、群馬県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援 中小企業庁、全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会、ハンセン病家族訴訟原告団、群馬県、草津町、中之条町、群馬県教育委員会、高崎市教育委員会、群馬県市長会、群馬県町村会、上毛新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日本財団(順不同)

お問合せ先 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「ハンセン病問題に関する『親と子のシンポジウム』」事務局

TEL 03-5777-1802 (代表) FAX 03-5777-1803 E-mail hansen@jinken.or.jp URL <http://www.jinken.or.jp/>

みんなの人権110番

ゼロゼロみんなの ひやくとおぼん
 **0570-003-110**

子どもの人権110番

ゼロゼロなの ひやくとおぼん
 **0120-007-110**

女性の人権ホットライン

ゼロナゼロの ハートライン
 **0570-070-810**

人権のための図書館

人権ライブラリー

Human Rights Library JAPAN

Tel 03-5777-1919 / Fax 03-5777-1954

人権に関する図書、DVD等資料、無料会議室をお探しの方は、
人権ライブラリーまでお問い合わせください

<https://www.jinken-library.jp>

これまでの人権に関するシンポジウムはこちらから <https://www.youtube.com/jinkenchannel>